

ふれあいだより

山田校区
ふれあい
協議会

24年度通常総会

山田校区ふれあい協議会の通常総会が五月十九日、山田小で開かれました。健康福祉、生活環境、教育文化、広報各部会の事業計画、予算百四万余円、新役員を決めました。閉会后、西区長ら区役所幹部が出席、区政懇談会が行われました。



よろしく新役員です

顧問	須田 哲明	山田小校長
同	間 栄一	山田第3
会長	青木 留蔵	山田総代
副会長	田代 一郎	山田第2自治会長
同	中村 和雄	柳作総代
同	滝 秀則	善久総代
同	内藤 和夫	下山田自治会長
同	丸山 克巳	ときめき東副自治会長
理事	大橋三三雄	民生・児童委員会会長
同	松井 健吾	柳作副自治会長
同	山垣 浩司	山田第5自治会長
同	阿部 剛	善久公民館長
同	藤橋 雅廣	スポーツ振興会長
同	田村 信昭	柳作第2自治会長
同	富岡 富男	善久西自治会長
同	加藤 一雄	善久中自治会長
同	小林 肇	山田寿会長
同	里村 秀治	山田第1自治会長
同	間 勝栄	山田第3自治会長
同	田巻 堅一	ときめき東自治会長
同	鷺尾 篤	善久西
同	川合 敏秋	山田甚句保存会長
同	中塚 正美	PTA会長
同	井澤 聡	PTA前会長
計	間 薫	山田第3
同	玄蕃 康弘	善久中
同	五十嵐 暁浩	ときめき東
同	藤井 明人	山田子ども会事務局長

各事業にお気軽にご参加下さい

健康福祉部会
公園と周辺クリーンデー（七月一六日）
夏休み前、児童、校外委員やご近所に声をかけて実施。
高齢者対象の健康教育（一二月）
黒埼地区の四校区ふれあい協議会の合同事業

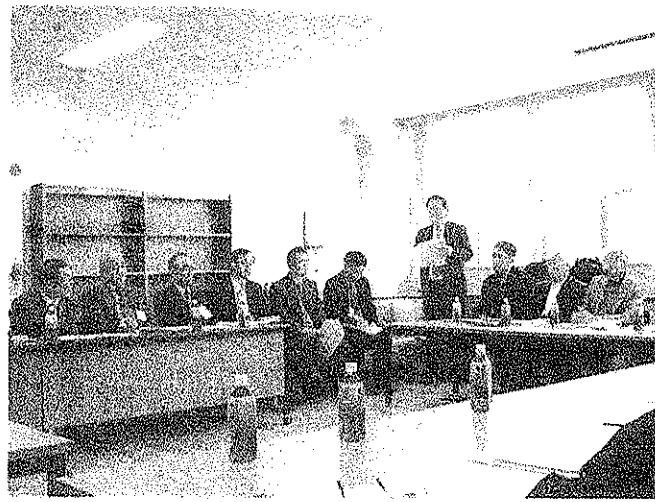
を計画する。
新春囲碁・将棋大会（二月一〇日）
愛好者同士が交流、楽しい一日に。
ふれあい健康教室（二月二五日）
健康福祉センターなどと協力、体操をしながら、健康や福祉を学び合う。

生活環境部会
避難所の選定を模索
山田小以外の最寄りの避難場所を確保できるか検討する。
通学路の点検
不具合箇所を見つけた場合、市に改善を要望する。
市政教室に積極的に参加
市の環境改善施設を見学、環境意識と知識の向上を図る。
側溝など排水設備の勉強会を開く

教育文化部会
チャレンジカップ大会（一二月）
囲碁、将棋、オセロなどを通し児童間の交流を図る。
地域芸能の保存事業
山田甚句、よさこい踊りなどに笛、タムを加えてゆく。
紙芝居（毎月一回、学校開放時に）
ゲートボール親子大会（五、九月を予定）
子供と保護者の混成チームを結成、対戦する。

地域防災計画の見直し語る

区政懇談で西区長



ふれあい協議会総会の後、区政懇談会が開かれました。テーマは主として災害対策で、席上、泉和久区長は、緊急時の連絡方法など、市防災計画の見直しについて説明しました。

まず緊急速報メール導入

泉区長は、山田校区に床上、床下浸水の被害を出した昨年7月末の新潟・福島豪雨の経

験を生かし、緊急時の連絡について「住民への伝達は、従来広報車を中心だったが、激し

い雨音などで、聞き取りにくいこともあり、新たに携帯電話への緊急速報メールを導入し、さらに緊急告知FMラジオを自治会長や民生児童委員に配布することを今年度中に実現したい」と述べました。

区の説明によると、現在秋葉区と南区で運用していますが、これを拡大し、強化しようとする計画です。

洪水特に破堤の場合、激しい水の流れが生じ、避難が急がれることで、併せて、早急に緊急事態を予測し、まず避難準備情報をスピーディーに出すこと

も改めて検討されています。

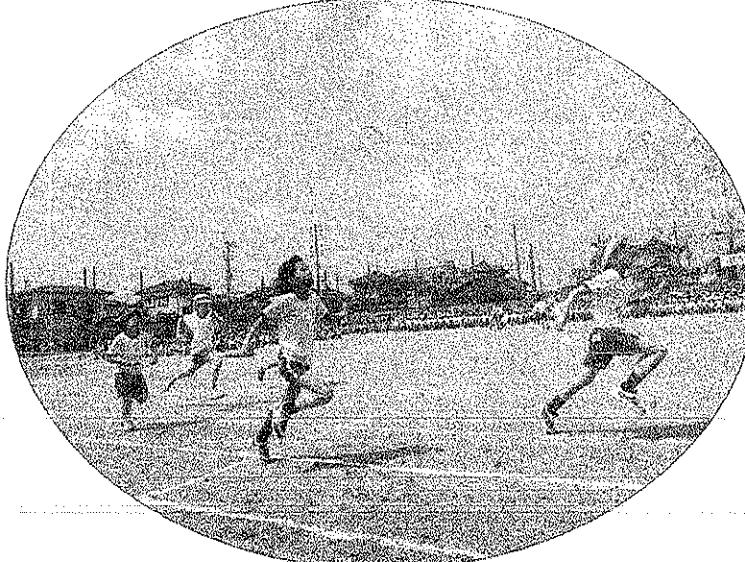
席上、新設されるメールやFMラジオの活用に加えて、直接自治会

津波想定図を作成

また津波対策は従来手つかずでしたが、「現在津波の河川遡上の予想作成を県が準備しており、順次、それ

役員らへ多様な双方向の連絡をとる体制整備も必要ではないかなど、いくつかの要望も出されました。

新校舎完成前に運動会



山田小創立130周年

山田小の前身「合子ヶ作小学校」が誕生したのは明治十六年十二月です。当時山田校区一帯は山田島と称する信濃川の孤島で、曾野木村の小学校大島校には舟で渡らねばなりませんでした。そのため地元合子ヶ作校が設置され、昭和二十三年、黒埼村に合併して山田小と改称しました。

今年十一月二十二日に記念式典を行います。二十六日、「創立百三十周年、新校舎竣工記念（六月六日完成）」大運動会が開かれました。写真。大会スローガンは「見せる魂！見せる団結！君が主役だ山田っ子」オーブニングダンスで賑やかに開会、力いっぱい競技を楽しみました。長い歴史を背景に今、十七学級五百人の児童が三十一人の教職員に見守られています。